

蓄電システム災害支援活動報告

弊社では宮城県より要請を請け、南三陸町の避難所となっている平成の森に蓄電システムと太陽光発電の設置を行ってきました。

南三陸町では津波で変電所が無くなり電気の復旧の目途がついていない状況でした。

支援先 【平成の森】



第1支援隊 太陽光発電の設置【2名】

3月21日(月)午前00:00～3月23日(水)午後23:00

- ・太陽光発電2.6kwシステム×2基 計5.2kw設置
- ・ディーゼル発電機×1基

日中は太陽光発電で発電した電力、夜間はディーゼル発電機を使用し、避難所に電気を供給しました。

第2支援隊 蓄電システムの設置【4名】

4月1日(金)午前0:00～4月4日(月)午後19:30

- ・蓄電システム2基 設置

蓄電システムにより今まで日中しか使用できなかった太陽光発電の電気を畜めて夜間でも電気が使えるようにしました。

現在は太陽光のエネルギーだけで避難所の電気をまかなっております。



▲太陽光5.2kwから蓄電池へ電源を供給。自家発電設備になります。



▲浜松駅前の災害支援活動で頂いた応援メッセージも設置させて頂きました。



▲蓄電システム“ディーパワー”

弊社では要請及びご相談内容に応じ、他の避難所にも蓄電システムを設置する準備をしております。